

# 親和図 2007年重大ニュース

## 利己主義の末の大きな代償

政府・官僚、金融機関などへ不信感を抱かざるを得ないニュースが続いた

政治家による汚職事件疑いが浮上し、国政に対する不信感が高まった

11月28日、守屋武昌・前防衛次官が防衛専門商社「山田洋行」をめぐる収賄容疑で逮捕された。

5月28日、松岡利勝農相が東京都内の議員宿舎で自殺した。現職関係の自殺は戦後初めてである。

安部首相の退陣、小沢代表の辞意表明など、政治家のトップによる辞職ニュースが続いた

福田首相と小沢民主代表が会談、連立構想で小沢氏辞意も撤回

9月12日安倍首相が突然の退陣を表明し、福田康夫・元官房長官が首相に就任した

年金の記録管理の不備や、生命保険の不払いなど、国や大手企業による保険の取扱いをめぐる事実が発覚した。

4月3日、厚生年金と国民年金の保険料で、誰が納めたのかがわからない記録が約5000万件あることが、社会保険庁の調査でわかった。

1月、大手生命保険会社4社の不払いが発覚した。

食品偽装、大手企業の不正など、一般市民への影響が大きい問題が多々発生した

食品の消費期限などをめぐる偽装表示が相次いで発覚した

1月11日、大手菓子メーカー「不二家」は消費期限を過ぎた牛乳を使ったシュウクリームを製造、出荷していたとして、洋菓子販売休止を発表した。

6月には北海道の食肉製造加工会社「ミートホープ」が、牛肉ミンチに豚肉を混入させていたことが発覚した。

創業300年の和菓子の老舗「赤福」（三重県伊勢市）で製造年月日の偽装表示が発覚した。

高級料亭「吉兆」のグループ会社「船場吉兆」（大阪市）が販売していた菓子や総菜の消費期限、賞味期限の改ざんなどが明らかになった。

社会的な責任のある大手企業による不正、捏造などが明らかとなり、一般市民へ影響を及ぼした

10月、英会話「NOVA」が会社更生の手続きを行い、経営破たんした。

コムスンが介護事業所指定を不正取得した事が発覚し、グッドウィルは介護サービス事業から撤退した。

1月、「発掘！あるある大事典2」でデータ捏造（ねつぞう）発覚し、その後、番組は打ち切りとなった。

国技相撲の横綱や親方が問題を起こし、処分を受けた。

8月1日、けがを理由に夏巡業休場を届け出ながら、母国モンゴルでサッカーに興じた横綱朝青龍を2場所出場停止と減俸30%4ヶ月などの処分とした。

10月、時津風部屋の力士がけいこ中に急死したことで、時津風親方が解雇となった。

残虐な事件や手抜き整備による事故などによって、痛ましい死亡事故・事件が頻発した

設備や整備の不良による事故が発生し、死傷者が出た。

ジェットコースター事故で20人死傷、車軸折れ脱線

6月19日、渋谷で温泉施設が爆発、女性従業員ら3人が死亡。通行人を含む8人が重軽傷を負った。

4月17日、統一地方選で4期目を目指し運動中の伊藤一長長崎市長が暴力団組員に銃撃され死亡した。

香川で女性と孫の3人が行方不明、義弟を逮捕

## 改革、前進、打開策の実行

郵政民営化、東国原知事の当選・民主党の参議院第一党など、改革的なニュースもあった

7月29日に投開票された第21回参院選で、自民党は歴史的惨敗となり、民主党が第1党となった。

1月21日、宮崎県知事選で元タレントのそのまんま東（東国原英夫）氏が初当選した。

10月1日、日本郵政公社が政府出資の株式会社「日本郵政グループ」に生まれ変わり、民営郵政がスタートした。

承服しきれないが仕方なし、という対策の実行がなされた

11月2日、テロ対策特別措置法が失効となり、5年11カ月にわたった海上自衛隊によるインド洋での米艦などへの燃料供給が終了した。

5月10日、熊本県熊本市の慈恵病院が「こうのとりのゆりかご」（通称、赤ちゃんポスト）運用を開始した。

## 新たな課題の把握

地震や猛暑など、自然の脅威には成すすべもない

新潟、及び能登半島にてマグニチュード6を超える地震が発生し、死傷者や質屋の倒壊などの被害が出た。

7月16日、マグニチュード6・8の新潟県中越沖地震が起き、柏崎市などで震度6強が観測され、県内では15人が死亡、約2300人が重軽傷を負った。

3月25日、能登半島沖でM6.9の地震が発生した。

8月16日、岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市で、観測史上最高の40.9度を記録した。

4月、インフルエンザ治療薬タミフルで「異常行動」を起こした8人が死亡したと発表された。

11月以降、レギュラーガソリンが1リットル150円を超え、日用品、食料品なども値上がりするなど、暮らしに影響がでている。